

令和6年度第3回青梅市健康づくり推進会議（要旨）

令和6年10月29日（火）
13時30分～15時30分
青梅市議会棟3階大会議室

1 開会（司会 健康課長小林）

- ・配布資料確認
- ・鈴木慶子委員、小花委員、福島委員、下野委員欠席
- ・挨拶（副市長小山）
- ・傍聴者1名

2 意見交換事項（司会 大木会長）

- (1) 青梅市健康づくり推進計画（素案）について
全体像の説明。（事務局）

【委員意見】

- ・「計画の策定にあたって」に、健康寿命日本一への思いが書かれるべき。
- ・健康寿命の一位を目指すのだから、現在値や今何位なのかが書かれるべき。
- ・高齢者の比率、将来推計など2章の基礎数値にあるとよい。
- ・第2章「第4次健康推進計画の評価」に第3次の食育推進計画の評価がないので加えるべき。
- ・ライフコースアプローチの項に働く人の健康づくりがあってもよい。
- ・疾病別の医療費のグラフに歯科の区分もあるとよい。
- ・保護者へのアプローチ、家族をターゲットにした健康づくりについて、社会環境の整備等の所を書けないか。
- ・「食の安全・安心」の括りの中で、栄養成分表示のことが書いてあるが、健康増進を図る目的の表示なので修正すべき。
- ・野菜類の摂取の項目に1日350gとあるが、さらに緑黄色野菜を100g以上取るべき旨を追記できるか。
- ・妊娠・出産期の葉酸の摂取にかかる記述に、妊娠前と妊娠後3か月は特に重要といった旨を追記できるか。
- ・もとの食育計画から継続して推進してきた部分を明示していただきたい。
- ・ビタミンDやカルシウムは日光浴でも摂ることができるので、日光浴についてもどこかに入れられるか。
- ・各項目に「目指す姿」とあるが、市民が主語になるものなら「目指す市民の姿」としたほうが良いのではないか。

【事務局回答】

- ・いずれの意見も反映させたい。また、用語の説明の項目を設けたい。

【委員意見】

- ・三師会、学校、農協等の団体からなるこの会議の委員の連携の中で、健康寿命日本一を目指すムーブメントのきっかけになるようなことをする旨をどこかにかけるか。

【事務局回答】

- ・多様な主体による健康づくりの推進の項目に反映させたい。
- (2) 青梅市いのちを支える自殺対策計画（素案）について
前回会議の素案からの修正事項等の説明。（事務局）
【委員意見】
 - ・自殺者数の目標は当然ゼロであるべきで目標値が実数ででるのはおかしいのでは。
【事務局回答】
 - ・市町村の計画として目標がなくても成り立つかどうか、よその例なども見ながらよい表現を見つけない。このまま出すと違和感を持たれる方が多いと思うので工夫したい。
- 3 その他
次回は令和7年1月14日火曜日

以 上